



敷地南側の菜園



専用庭の菜園



菜園へのアプローチ

■ プロジェクト実現のプロセス

「藤和シティホームズ府中白糸台」は、京王線新宿駅から約20分の武蔵野台駅から徒歩5分、西武多摩川線白糸台駅から2分の好立地にある。2駅利用可能な駅前の共同住宅としては、ユニークな共用施設(菜園)を敷地内に実現した。

もともと配置図のとおり南北に細長く、北側道路(府中第4小学校側)からのアプローチしか取れないことから、東・南側にL型に建物を配置することで最大戸数を確保している。細長く不整形な部分は、建物・駐車場の配置できない部分として残るため、2階以上の住宅69戸分の菜園を設けて有効活用している。なお、1階住戸13戸については、専用庭の一角に同様の菜園(うち2戸は駐車場付き)を設けている。

■ 主体の取り組み方

土に親しむ畑仕事を通じて四季折々の武蔵野の豊かな自然を実感する居住者は、季節の花々や無農薬の野菜や果物を楽しみ、食の安全も確保できる。1階住戸は、専用庭

の一角に菜園を設置してわが家のグリーンライフを楽しめる。また、各家庭の生活スタイルの変化に合わせた花壇や菜園の使い方が可能となっている。

入居者は、土への憧れ、思い入れ、昔の経験や体験から、わずかな土があればすぐにも昔の体験を再現できる一方で、菜園に花の種を蒔き育てようとしつつも、仕事や子育て・家事に多忙な毎日で菜園まで足が向かない家族も現れた。

■ ネック克服の仕組みと工夫

武蔵野台地の中に住居をもった当時の居住者は四十代が中心で、五十～六十代と続いていた。入居当時から、1坪の菜園では面積的に不足と思った人や、土に親しむことを望まない人も見受けられたが、10年以上の歳月を経て、今では住民同士によって未利用の菜園の貸し借りが行なわれるようになり、なかには2～3区画の菜園を利用している居住者も現れた。

菜園へのアプローチの両側には、ウメ、アンズ、ユズ、

キンカンなどの木々が生き茂り、それぞれの季節に収穫を楽しむことができる。

■ 新しい役割と魅力

入居から約10年の歳月を経て、これまでさまざまな花や野菜の生育を見守ってきた菜園を囲む木柵の改修時期が近づいてきた。これを契機に、住民たちの間で菜園利用のルール、区画数、道具類の整理や保管などについて話し合い、魅力ある菜園作り・よりよい菜園生活を目指した活動を行なっている。一例として、利用者が協働で、ガーデンコンテストや作物の品評会など季節ごとの行事を行い、居住者同士の親睦を図れるような方策が検討されている。



プロジェクト概要

所在地 : 東京都府中市白糸台1-73-1
敷地面積 : 3659.13㎡(実測面積)
地域地区 : 第一種中高層住居専用地域、第二種高度地区 準防火地域
建ぺい率60%、容積率200%
総戸数 : 84戸(分譲戸数82戸、管理室1戸、キッズルーム1戸)

住戸面積 : 64.29~76.74㎡(2LDK+S~3LDK)
建物面積 : 建築面積1270.30㎡、
建築延面積5976.73㎡
構造 : 鉄筋コンクリート造、地上7階建
菜園 : 全82区画
集団菜園1区画約3.3㎡、69区画、菜園
使用料300円/月

専用庭内に1区画約3.3㎡、13区画、専用庭使用料600~1400円/月
事業期間 : 平成9年3月~平成10年3月
売主 : 藤和不動産株式会社
☎03-3212-6346
連絡先 : 三菱地所藤和コミュニティ
☎042-548-8737